

ISO/PC 283/WG1 (ISO 45001 開発) 2017 年 2 月会議  
オーストリア、ウィーン 2017 年 2 月 6~10 日  
及び ISO/DIS 45001.2 に関するコミュニケ

ISO 45001 労働安全衛生マネジメントシステム—要求事項及び利用の手引きの国際規格原案 (DIS) の投票は 2016 年 5 月に行われ、規格案は承認されなかった。規格案の改善のための推奨コメントも約 3000 件寄せられた。

DIS 改訂版を作成することが望ましいと 2016 年 6 月の ISO/PC283 会議で合意され、作業グループ 1 (ISO/PC 283/WG1) がコメントのレビューと改訂テキストの作成を任された。

規格原案は 2 つの主要部に分かれており、最初の部分が要求事項、付属書 A が手引きである。ISO45001 について合意された開発の基準の一つは、2 つの規格を統合して利用することができるように、ISO 14001 環境マネジメントシステム—要求事項及び利用の手引きとできるだけ整合性を保つことが望ましいということである。

2016 年 10 月にリトアニアで追加の ISO/PC 283/WG1 会議が開催され、要求事項の節の大部分に関するコメントは処理された。しかしながら、付属書 A に関する (約 1000 件の) コメントがレビュー未実施で残された。その結果、この作業を完了させるために、2017 年 2 月に ISO/PC 283/WG1 の追加会議が招集された。



ウィーン会議参加の代表団

本 ISO/PC283/WG1 会議は好結果で改訂版テキストが作成された。これが DIS2 の投票準備のために編集に送られた。

編集過程でテキストに多数の重要な変更が行われた：

- ・ 箇条 1.適用範囲は、「法的要求事項を満たす」ことへの言及を強調するため、ISO 14001 の 1.適用範囲のテキストと揃えられた
- ・ ISO 14001 と揃うように、「緊急事態への準備」に関する箇条番号を 8.2 とするため、箇条 8 及び A.8 の細箇条の番号が付け直された
- ・ これも ISO 14001（及び、ISO 9001 品質マネジメントシステム—要求事項）と揃えるため、新しく箇条 10.1 及び関連の A.10.1 が導入された
- ・ 特定のメンバーが明らかにした問題を解決しようとするため、請負者に関する 8.1.6 に情報及び説明のテキストが追加された
- ・ 特定のメンバーが明らかにした問題を解決しようとするため、「外部委託」の定義に注記を追記し、外部委託に関する箇条 A.8.1.4 のテキストも改訂された

ISO/DIS 45001.2 の原案は、2017 年 3 月に ISO からメンバーの国内標準化機関に翻訳のためにリリースされた。DIS2 についての投票は、2017 年 5 月 19 日に開始され期限は 7 月 13 日である。

次回の ISO/PC 283 及び WG1 会議は、DIS2 の投票結果をレビューするために、2017 年 9 月にマレーシアのマラッカで開催予定である。

ISO 45001 の発行の時期については、DIS2 の承認が得られたとの前提で、次のように想定される：

- a) もし、DIS2 に対するコメントが少なく、DIS2 コメントのレビューが 9 月の会議で完了し、かつ、ISO/PC 283 が最終国際規格案(FDIS)の段階をスキップできる場合は、発行は 2017 年 11 月頃に可能となる
- b) もし、FDIS 段階が必要と決定された場合、又は、コメント数が多い場合（その処理に追加会議が必要となり）、発行は早くても 2018 年 3 月頃となる

ISO/PC 283 及び WG1 は AUVA（オーストリア労働者補償委員会）に対して、ウィーンの本部での会議主催、施設の提供とおもてなしをしていただいたことに大変感謝している。



コニー、バーバラ、コニー

会議閉会にあたり、WGは、バーバラ・リボヴィッキーと AUVAの彼女の2人の同僚（お二人ともコニー）に対して、会議の設定及び支援に援助いただいたことを大変感謝している。

ISO/PC283 対応 BSI 事務局

チャールズ・コーリー

[charles.corrie@bsigroup.com](mailto:charles.corrie@bsigroup.com)